

レッツ
Let's!
もうやいこ

一緒にチェック ~協働からDO~



さあ、津島が大好きなみんなと一緒に〇〇を始めるぞ！！

マッキー、ちょっと待って！
一緒に始める前には、一緒にチェックすることが大事よ！！
つし丸く〜ん！大事なポイントを教えてください！！



は〜い！
まず初めに、「協働（一緒に行うこと）」についてお話しするよ♪

協働って？

同じ目的に向かって、それぞれの良さを生かしながら、協力して一緒に行うことだよ。

それぞれが主役となって参加し、話し合うことを大切にすると、より素晴らしいアイデアも生まれるよ。

協働ってどんなこと？

例えば・・・

☆緑化運動などを行っている団体と公園管理をしている行政が一緒に公園の管理をすると、みんなが安心して楽しめる公園になるよ！

☆お祭りを運営している団体と歴史が得意なグループが一緒になると、より素晴らしいものとなり、更にお互いの知識も増え活動の幅も広がるよ♪

最初にチェック！

	ポイント	チェック
1	目的を共有できる	
2	お互いの特性が生かされ、単独で実施するよりも効果が上がる	
3	実現の方法を共有できる	
4	信頼関係を築ける	
5	社会的立場やお金にかかわらず、対等になれる	
6	手間をかけても、協働で取り組む意義や効果がある	

全部チェックできたかな？
チェックできたら、一緒に始めよう！！





協働でまちづくりを進めて行くには、一定のルールが必要なの。
最初だけじゃなくて、時々思い出してほしいな！！

☆目的・目標の共有☆

何のために協働するのか、いつまでにどのような成果をあげるのかを共有しましょう。

☆相互理解☆

お互いの立場や特性を理解し、尊重し合いましょう。

☆対等の関係☆

相互の自主性、自立性を尊重しつつ、お互いがまちづくりの主役であるという主体性を認め合いましょう。

☆信頼関係の構築☆

基本的なマナーを守り、対話、理解、共感を大切にし、信頼関係を構築しましょう。

☆プロセスの共有☆

企画立案、実施、評価など、各段階で協議する場を設け、プロセスを共有しましょう。

☆補完性☆

各々の役割と責任を明確にし、足りない部分を補い合いましょう。

☆透明性の確保☆

協働相手方の選定、企画立案、実施、評価などの各プロセスにおける情報を公開しましょう。

☆評価の実施☆

協働事業の結果を相互に評価、点検をし、明らかになった課題を次の事業に活かしましょう。

お互いが共通の認識を持って進めることが大事だよ！
一緒に話し合う機会を大切にして、チェックしながら進めよう！



計画段階

	ポイント	チェック
1	課題や目的、成果目標についてよく話し合う	
2	お互いの特性や得意分野を理解する	
3	それぞれ何ができるか考え、役割と責任分担を話し合う	
4	経費負担や、資金の運用・管理方法を話し合う	
5	「もうやいこシート」などを活用し、重要な事項は文書化してお互いに確認ができる	
6	事業を計画中であることを、ホームページや会報等で発信する	



実際に始めてみると問題も出てきたぞ。
最初の計画どおりにはいかないなあ…。

見直した方がよい内容が出てきたら、最初の計画にこだわらず、
その都度、一緒に話して解決していきましょう！
そのためにも、常にコミュニケーションをとらなきゃね♪



順調に進んでいても、進み具合の確認や中間評価を行うことは大事
だよ。
意見交換を行うことで、改善点の発見やより良い実施方法が見つかる
ことがあるんだ。



実施段階

	ポイント	チェック
1	言いたいことを言える対等な関係で事業を進める	
2	お互いの強みや得意分野を活かし、助け合って取り組む	
3	相手に任せきりにせず、お互いが役割を自覚して積極的に取り組む	
4	いつでも話し合える関係を築き、課題や目的、成果目標をふりかえり、修正しながら取り組む	
5	必要に応じ、関連する団体などを巻き込みながら、柔軟に事業に取り組む	
6	事業の進み具合を、ホームページや会報等で発信する	



ホームページや会報等で、情報を発信することも必要ね。
共感してくれた人からの協力や、情報が集まることもあるようね♪

情報の発信・収集は、常に行えるといいね！
そして、その情報を共有することが大切だよ。
みんなと出会える「ちょらぼ」や、みんなの情報を情報誌と
フェイスブックで発信している「つし丸カフェ」もチェックし
てみてね！





振り返りを行い、成果や反省点を明らかにして次に活かすぞ♪
結果を報告書などにまとめると、次への意欲もわいてくるね！！



ふりかえり段階

	ポイント	チェック
1	目標とした成果が得られたか、参加者（利用者）が満足を得られたか話し合う	
2	協働することで、どのような効果が得られたか話し合う	
3	これまでを振り返って、お互いの考えに相違点が無かったか また、相違点が出た際は話し合いにより解決できたか	
4	事業の成果や反省点、振り返りの内容を、組織内・協働相手と共有し、ホームページや会報等で発信する	



新たな協働事業のお手本となるよう、結果や反省点、改善内容なども教えて欲しいな。

情報を公開することで、新たな協力者が得られることもあるわよ♪

成果や反省から新たな課題が見つかり、また一緒に何かを始めるきっかけにもなるから、振り返りをすることはとても大事なんだ。

事業に終わりはあっても、人のつながりに終わりはないよ！！



おわりに

この「一緒にチェック～今日からDo～」は、これからまちづくりを実践していくうえで、協働事業に取り組む皆さんが、協働相手と一緒にポイントを確認し合うために作成しました。

実際に協働を進めて行く手順などをまとめた「協働のルールブック」と一緒に活用していただくと、より理解が深まると思います。

このチェックシートが、皆さんが活動する上でお役に立てるものになること、また、すばらしい活動が広がることを願っております。

平成27年3月

発行：津島市

編集：津島市協働のルール策定委員会

〒496-8686 愛知県津島市立込町2丁目21番地

電話：0567-24-1111 FAX：0567-24-1791

Eメール：community@city.tsushima.lg.jp